校報

笑顔と希望

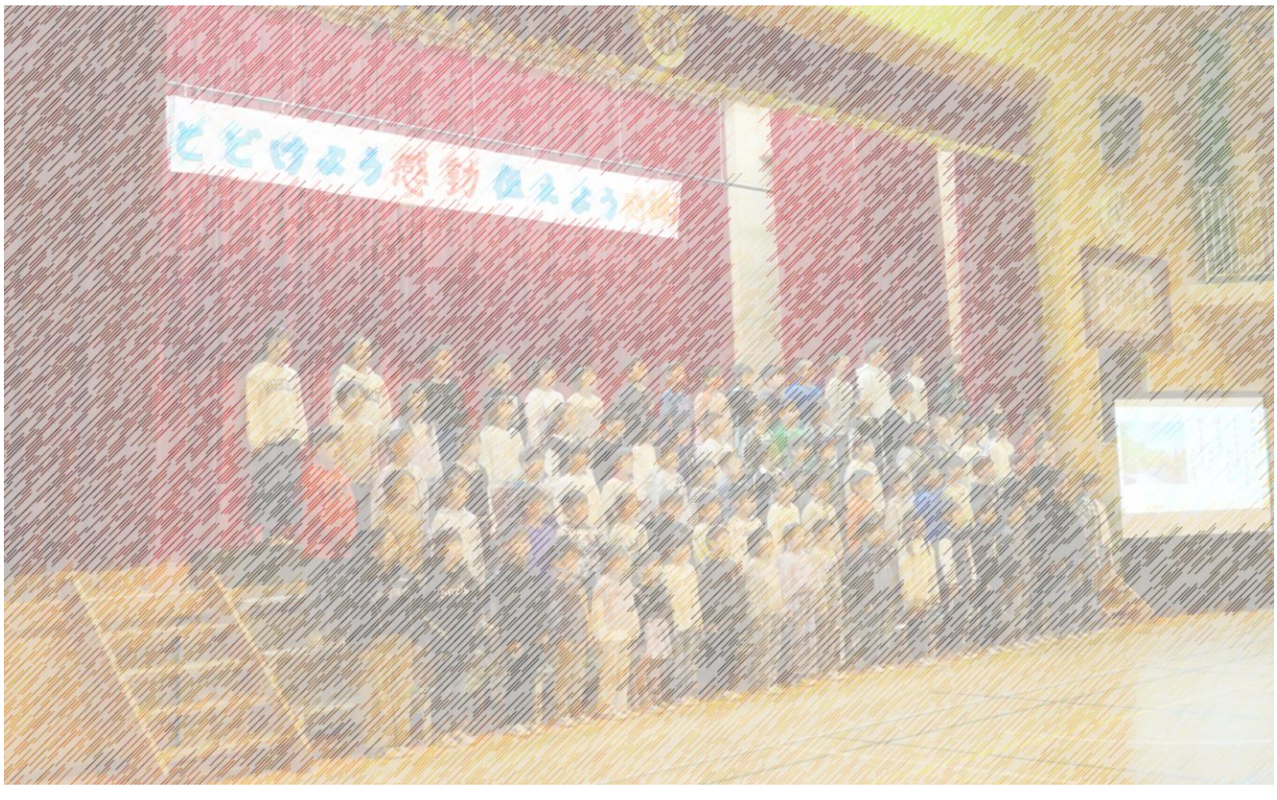
～浄法寺小コミュニティスクールだより～
二戸市立浄法寺小学校　令和７年１０月２１日　１２号

とどけよう感動　伝えよう感謝

１０月１８日（土）創立２０周年記念学習発表会を行いました。児童会スローガン「とどけよう感動　伝えよう感謝」のもと、子どもたちは練習の段階から、お互いに意見を出し合い、折り合いをつけ、試行錯誤しながら自分たちの発表をより良いものにしようと力を合わせてきました。この根源にあるのは、浄法寺小学校が２０年続いてきたことの喜びであり、地域の皆様への感謝の気持ちです。そして、この学習の過程こそが、現代の教育に求められている大切な部分だと感じています。

発表を終えた子どもたちの表情は、やり切った満足感であふれていました。この成功体験により、子どもたちはさらに大きく成長できたと感じています。

当日ご来場いただいた皆様には、温かい拍手と励ましをたくさんいただきました。あらためて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



二戸のおいしい食の宝を味わいました

１０月７日（火）本校を会場に、オール二戸食材の日が実施されました。この事業は、「市内で生産された農畜産物や加工品を使った給食の提供を通じ、地元の農産物に対する関心や理解を深め、地産地消の推進、農業の生産振興を図る」ことを目的に、市内の学校で行われているものです。本年度は、本校が実施校に選ばれました。

当日は講師に短角牛の生産者の漆原さん、地域おこし協力隊の槻舘さん、浄法寺地区の野菜の生産者である馬場園芸の馬場淳さんにお越しいただき、生産の仕方や工夫、やりがいや苦労などを説明していただきました。お話を聞き、子どもたちは質問をすることで、さらに学習を深めることができました。その後の給食では、生産者さんの思いのぎっしり詰まった二戸の食材を、普段よりも感謝して食べることができたように感じました。

健康に生きるために最も大切な「食」。学校では給食を通し、未来ある子どもたちをよりよく育成する食育をこれからも大切にしていきたいと感じることのできた１日となりました。





【当日のメニュー】
○五宝　秋のお赤飯
○二戸短角牛のすき煮
○てっぺん二戸の錦和え
○二戸のリンゴ
○牛乳

